

2020年4月28日

メトホルミン塩酸塩を含む医薬品を服用している患者様へ(第2報)

病院長

糖尿病治療薬であるメトホルミン塩酸塩を含む医薬品について、海外の医薬品から発がん性物質が検出されたとの報告がありました。これを踏まえ2019年12月より厚生労働省の指示のもと、日本国内の製造販売業者がメトホルミンを含む医薬品の分析を行っております。

この度、当院取り扱いの医薬品のうち「メトグルコ錠 250mg」の一部製品について自主回収となること、販売メーカーより報告されました。

回収理由は、「メトグルコ錠」を詳細に分析した結果、一部のロットから管理指標を超える発がん性物質が検出されたものです。管理指標を超えたロットおよび超えている可能性のあるロットについて回収することとされました。

当院におきましては、現時点で院内に該当するロットがないことを確認しております。

なお、現在までに国内外において「メトグルコ錠」を服用された患者様で関連した重篤な健康被害が発生したとの報告はありません。

また、発がん性物質の量は基準を上回るものの極微量であり、回収対象となっている製剤を長期間服用したことによるリスクは極めて低いとされています。

メトホルミンは糖尿病治療薬の中でも重要な薬剤の1つであり、服用を中止した場合、様々な併発症を生じる可能性があります。

そのため、ご自身の判断で服用を中止せず、ご不明な点がございましたら医師または薬剤師にご相談いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【当院取り扱いのメトホルミン塩酸塩を含む医薬品】

- メトグルコ錠 250mg
- エクメット配合錠 HD
- イニシンク配合錠

【お問い合わせ先】

北里大学北里研究所病院 薬剤部

TEL:03-3444-6161(代表)

月～金曜日 8:30～17:00、土曜日 8:30～12:30

(第4土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始の休診日を除く)

以上